

○ 出願する際の注意事項

1 願書記入上の注意等

- (1) 志願者は、黒ペン又は黒ボールペンなど保存性の高い筆記具を用い、太線内を記入する。
- (2) (一般募集等・欠員補充・秋季募集)については、一般募集又は一般募集と同時に実施する選抜に出願するときは、「一般募集等」を、欠員補充及び秋季募集に出願するときは「欠員補充」「秋季募集」を○で囲む。
- (3) 【全・定】、出身校欄の「卒業・卒業見込」及び帰国生徒特別選抜による募集への応募資格証明欄の「入学・転入学・編入学」は、該当するものを○で囲む。
- (4) 志願者が未成年者のときは、志願者の氏名欄の押印を省略することができる。
- (5) 生年月日は、該当する元号を○で囲む。
- (6) 出身校欄の卒業年の元号が「昭和」の場合は、「平成」を二重線で消し、「昭和」と記入する。
- (7) 現住所は、出願時のものを記入する(県外、海外からの出願も同様とする)。
- (8) 志願者欄の電話番号は、平成30年3月卒業見込の者は記入しない。
- (9) *欄は、定時制の志願者のみが記入する。勤務先が未定の場合は、「未定」と記入する。
- (10) 保護者欄の電話番号は、緊急時に保護者へ連絡をとるために必要と思われる番号を記入する。(複数可)
- (11) 特別選抜に関する申告欄は、該当する欄に○を付す。
- (12) 実技検査に関する申告欄については、次のように扱う。
 - ア 県立大宮光陵高等学校音楽科を志願する場合
 - (ア) ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器及び声楽から一つを選び記入する。なお、管楽器、弦楽器、打楽器を選択した者は、楽器名を()を付して記入する。
 - (イ) 実技検査のとき使用する楽譜は、入学願書と併せて出願時に提出する。
 - イ 県立松伏高等学校音楽科を志願する場合
 - (ア) ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器及び声楽から一つを選び記入する。なお、管楽器、弦楽器、打楽器を選択した者は、楽器名を()を付して記入する。また、声楽を選択した者は、「声楽専攻」または「ミュージカル専攻」のいずれかを()を付して記入する。
 - (イ) 実技検査のとき使用する楽譜は、入学願書と併せて出願時に提出する。
 - ウ 県立芸術総合高等学校を志願する場合
 - (ア) 音楽科を志願する場合はピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器及び声楽から一つを選び記入する。なお、管楽器、弦楽器、打楽器を選択した者は、楽器名を()を付して記入する。
 - (イ) 音楽科を志願する場合は、実技検査のとき使用する楽譜を、入学願書と併せて出願時に提出する。
 - (ウ) 映像芸術科を志願する場合は、絵画表現、文章表現から一つを選び記入する。
 - (エ) 舞台芸術科を志願する場合は、演劇表現、舞踊表現から一つを選び記入する。なお、舞踊表現を選択した者は、舞踊の内容を()を付して記入する。(例)舞踊表現(①バレエ)
 - エ 体育科、普通科の体育コース・スポーツコース及びスポーツサイエンス科を志願する場合
 例にならって種目を記入する。(例)①④跳び箱、②⑦バレーボール
 - オ 県立伊奈学園総合高等学校スポーツ科学系、芸術系を志願する場合
 - (ア) 「スポーツ科学系」の場合は、(イ)技能に関する検査種目を例にならって記入する。(例1) a 器械運動 ⑥ 跳び箱運動、(例2) e サッカー
 - (イ) 「芸術系」の場合は、「音楽、美術、工芸、書道」から一つを選び記入する。音楽を志願した者は、声楽、ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器のいずれかを()を付して記入する。なお、音楽のうち声楽で受検する者は、実技検査のとき使用する楽譜を、入学願書と併せて出願時に提出する。
- (13) 第2志望に関する申告欄は、第2志望又は第2志望に準ずる志望を認める学校を志望する場合に記入する。第2志望等を希望する場合は「あり」の欄に○を付し、志望する学科(系・コース・部)名を記入する。第2志望等を希望しない場合は「なし」の欄に○を付す。
- (14) 学力検査等の際、配慮を要する措置による受検を希望する場合は、該当する欄に○を付す。
- (15) 入学願書を作成した日付を、右下に記入する。
- (16) 願書の様式(様式5)をコピーしたものに記入して提出しても差し支えない。

- (3) 定時制の課程における特別募集の志願者は、備考欄の所定の枠内に写真(縦4cm×横3cm)を貼付する。
- (4) 一般募集等において、受検票を速達で返信することを希望する場合は、必要額の切手を貼り、速達であることをはがき表面に明示しておくこと。
- (5) 受検票の様式(様式5-2)をコピーしたものに記入し、はがきの裏面に貼付して願書とともに提出しても差し支えない。その場合、送付先は、表面の上側1/2程度の部分に記入し、下側はあけておくこと。

(様式5-2) 受 検 票

| | |
|---------------|--|
| 受検番号 | ※ |
| ふりがな | |
| 氏名 | |
| 出身校 | 立 中学校 |
| 検査会場 | |
| 志願先高等学校名・校長氏名 | |
| 印 | |
| 備考 | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 定時制の特別募集の志願者だけ、写真を貼る。 (受検票記入上の注意の2(3)を参照すること) (縦4cm×横3cm) </div> |

切り取って提出すること

検査日等の携行品

受検票、鉛筆、消しゴム、三角定規、コンパス、上ばき、志願先高等学校長の指示するもの

2 受検票記入上の注意

- (1) 志願者は、太線内を記入し、切り取って提出する。その他は、志願先高等学校が記入する。
- (2) 一般募集等において、郵送による出願をする場合に、返信先の「郵便番号」「住所」「氏名」を記入し、必要額の切手を貼ること。